

(別紙3)

文起第1840号-1

令和7年12月23日

(施設名) 米子市公会堂
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊞

令和6年度「米子市公会堂」指定管理者業務評価書

施設名	米子市公会堂
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

中心市街地に立地し、地ビールフェスタ、マルシェ他、にぎわい創出につながるイベント等と積極的に連携していることが大変評価できる。市民との連携事業も多数開催され好評である。新規事業のナイトタイムレコードは、終了後、近隣の飲食店に向かう来場者も一定数いるなど効果をあげている。

また、花壇の手入れや玄関前の植栽、ボランティアで歩道を毎日清掃するなど適切に管理し美観を保つとともに、小規模な修繕は職員が自前で行うなど経費の節減にも努めている点も評価できる。

【第三者評価】

① 施設について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・公会堂自体古さが目立っているが、職員の方がいろいろな手当を行なわれているようで、綺麗に維持されている。

② 管理について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・施設の前庭など、綺麗に維持できている。
- ・予約手続きがネットでできるとよい。
- ・「災害マニュアル等作成している」とあるが、作成済であるか作成中であるか明確でない
ので、実態に即して記述すること。

・「職員研修は適宜」とあるが、災害（地震発生）時の避難誘導等は研修項目にあるか。あれば評価したい。

③ 事業について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・新規事業の取り組みや前庭の整備など市の中心部として市民の憩いにつながる場所となっているように感じる。
- ・米子市内の中央という立地条件を活かして、鑑賞事業・参加型事業・教育普及事業が適切に行われている。
- ・工夫した事業が行われている。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

良好な施設管理、PR活動等を継続するとともに、大規模な文化芸術公演の開催が可能であるという施設の特性を活かし、催しの誘致活動を行い、多くの市民が良質な文化芸術に触れる環境を整えてほしい。

【第三者評価】

- ・近隣の有料駐車場（ひまわり駐車場、YEASTY 駐車場）との提携はよい。ただ、1時間でイベントが終わることはないので、3時間ぐらいの無料対応は可能にしてほしい。
- ・全項目の評価がB以上であり、問題ないと考える。
- ・特に小会議室などネット予約できるようにしてほしい。
- ・公会堂は市の中心部に位置しており、やはりアンケートにあるが駐車場問題を何らかの形で対応する必要がある。検討をお願いします。
- ・Wi-Fi について導入を検討してほしい。

令和6年度下期「米子市公会堂」モニタリング評価表〔令和7年8月〕

施設名	米子市公会堂	
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課	
指定管理者名	団体名	(一財)米子市文化財団
	所在地	米子市角盤町2丁目61番地
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
選定方法	会一募・非公募	
施設の設置目的	市政30周年記念事業として昭和33年に建設された米子市公会堂は、芸術文化の振興及び市民福祉の増進を図ることを目的としている。	
主な実施事業	鑑賞事業(優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供) 年間3回程度 参加型事業(多数の市民が参加できる芸術文化の発表の機会提供) 年間3回程度 教育普及事業(芸術文化に関する普及活動、情報提供) 年間3回程度	

評価項目	評価基準	評価	特記事項
I 履行の確認 (60点)			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1)管理体制	施設の管理体制が明確になっており、基準に基づいた適切な人員配置がなされているか 安全対策、危機管理体制などが十分に講じられているか	B	現地確認 人員配置は計画通りであり、災害マニュアル等を作成している。
(2)職員研修	職員の業務に必要な資質・能力の向上を図るための研修・教育が適切に行われたか	B	資料確認 適宜研修が実施されている。
(3)利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	資料確認 ポスター、チラシの配布、報道機関への情報提供、テレビ、ラジオを使った広報の他、近隣駐車場と提携し1時間無料サービスを開始する等、利用促進を図っている。
2 利用者に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか ※1	A	資料確認 施設利用者に安心・安全な状態の貸館を提供し、自主事業を行った。
(2)利用者の要望把握等	利用者の要望の把握及びその実現策は適切に行われているか	B	資料確認 自主事業についてはアンケート用紙が配布され、要望等の実現策を検討していた。
3 保守点検及び清掃等の業務			
(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料確認 適切に行われている。
(2)清掃・維持業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料確認 適切に行われている。

(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料確認 適切に行われている。
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	A	資料確認 館内壁の補修や展示鉾の修繕などを職員が自前で行うなど適切に行われている。
4 自主事業の実施に関する業務	事業計画書に沿った自主事業が適切に行われたか	B	資料確認・現地確認 事業計画書通り事業は実施されている。
5 情報公開・個人情報に係る措置	情報公開・個人情報保護に係る措置は適切に行われたか	B	資料確認 適切に行われている。
6 管理目標	施設の現状を正しく認識し、今後の在り方についての提案は具体化されているか	A	現地確認 大ホールのみならず、前庭、ホワイエ、集会室の活用について積極的なPRを行い、利用者確保に努めている。
II サービスの質の評価 (25点)			
1 利用者満足度	利用者へのサービスの質を維持・向上させるための提案は具体化されているか 利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	B	資料確認 自主事業の際は、アンケートを配布、集計され、利用者の回答内容は概ね良好であった。
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理、備品などの設備の維持管理は適正に行われ、良好な状態で施設の利用が行われているか	A	現地確認・資料確認 花壇の手入れや除草、剪定作業など行い、前庭の芝のサッチングや肥料散布を行うなど適切に管理されている。
3 運営業務	事業運営について、サービス水準の向上のための創意工夫が見られるか 利用許可などの利用者への接客・対応は適切であるか	B	現地確認・資料確認 利用者に対する対応について適切に行なわれている。
4 自主事業	実施された事業内容は、施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものであるか	A	現地確認・資料確認 市民に良質な文化鑑賞の機会を提供することができた。
5 施設の効用	施設の効用を最大限に発揮し、設置目的の達成に資することができる管理運営内容であったか	B	現地確認 ホールだけでなくホワイエ、前庭等で多様な事業を行い、芸術文化の振興及び市民福祉の増進を図るといった設置目的に即した管理内容であった。
III サービスの安定性の評価 (15点)			
1 事業収支	指定管理業務の事業収支は妥当であるか ※2	B	資料確認 妥当である
2 経営状況	指定管理業務の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※3	B	資料確認 妥当である。

3 団体等の経営状況 (年度ごと)	団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※4	B	資料確認 妥当である。
-------------------	--------------------------	---	----------------

<p>【総評 (所管課評価)】</p> <p>市民交流事業の実施においては、地元の音楽家の発表の場所を提供することで、地域の文化振興に大きく貢献していることが評価できる。</p> <p>花壇の手入れや玄関前の植栽、ボランティアで歩道を毎日清掃するなど適切に管理し美観を保っている。小規模な修繕は職員が自前で行うなど経費の節減にも努めている点も評価できる。</p>	<p>合計点 (72) 点 / (100) 点 × 100 = (72)</p> <p>平均点 (3.6) 点</p>
---	---

※施設の性格や設置目的により、評価項目は追加、変更できる。

※評価区分 A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(5点)

B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(3点)

C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(1点)

D (要改善) = 協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(0点)

※特記事項欄は、評価を行った確認方法 (例: 立入調査、台帳確認、資料等確認) と当該評価を行った理由を記載する。

※総評欄は、事業計画書等との整合性を検証し、評価、業務の改善方策等を記入する。

補足資料【米子市公会堂】

モニタリング期間 令和 6年 [令和6年4～令和7年3月]
[令和5年4～令和6年3月]

※1 利用状況

項目	本年度〔令和6年4～令和7年3月〕 A	前年度〔令和5年4～令和6年3月〕 B	対比 A-B、A/B		対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
開館日数	359	360	-1	99.7 (%)	
施設利用者数	111,906	102,232	9,674	109.5 (%)	
施設稼働率	100.0 %	100.0 %	0.0	100.0 (%)	
事業開催数	17	18	-1	94.4 (%)	

(1) 収入

項目	本年度〔令和6年4～令和7年3月〕 A	前年度〔令和5年4～令和6年3月〕 B	対比 A-B、A/B		対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
利用料収入	15,127,061	16,120,289	-993,228	93.8 (%)	
指定管理料	74,101,000	70,516,000	3,585,000	105.1 (%)	
事業収入	1,705,380	1,423,300	282,080	119.8 (%)	
補助金及び助成金	394,000	0	394,000	(%)	文化庁補助金による増
その他	1,976,726	965,441	1,011,285	204.7 (%)	LEDビジョンに係る電気代の増
合計	93,304,167	89,025,030	4,279,137	104.8 (%)	

(2) 支出

項目	本年度〔令和6年4～令和7年3月〕 A	前年度〔令和5年4～令和6年3月〕 B	対比 A-B、A/B		対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
人件費	31,606,850	26,846,745	4,760,105	117.7 (%)	
委託料	26,987,914	25,621,636	1,366,278	105.3 (%)	
施設費	24,088,514	24,145,580	-57,066	99.8 (%)	
事業費	3,557,187	2,032,624	1,524,563	175.0 (%)	入場料が高額な公演等がないため
事務局費	5,763,126	5,530,000	233,126	104.2 (%)	
合計	86,240,465	78,646,585	7,593,880	109.7 (%)	

※3 経営状況分析指標

項目	本年度〔令和6年4～令和7年3月〕 A	前年度〔令和5年4～令和6年3月〕 B	対比 A-B、A/B		対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
① 事業収支	7,063,702	10,378,445	-3,314,743	68.1 (%)	入場料が高額な公演等が少なかったため
② 利用料金比率	16.2 %	18.1 %	-1.9	89.5 (%)	
③ 人件費比率	36.6 %	34.1 %	2.5	107.3 (%)	
④ 外部委託費比率	31.3 %	32.6 %	-1.3	96.0 (%)	
⑤ 利用者当たり管理コスト	770.7	769.3	1.4	100.2 (%)	
⑥ 利用者当たり自治体負担コスト	662.2	689.8	-27.6	96.0 (%)	

※4 団体等の経営状況

項目	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	備考
①自己資本比率	44.8 %	55.5 %	61.2 %	54.6 %	59.7 %	
②流動比率	196.3 %	257.0 %	312.3 %	247.8 %	318.6 %	
③固定長期適合率	12.6 %	10.9 %	10.5 %	9.5 %	9.7 %	
④総資産経常利益率	-8.1 %	8.8 %	3.9 %	2.9 %	2.1 %	
評価	(以上の指標を参考に評価する。)					

※5 利用者からの苦情の内容とそれに対する市・指定管理者への指導状況

特になし

※6 利用者アンケートの結果

- ・ 駐車場が少ない。
- ・ 近隣の有料駐車場を無料にしてほしい。
- ・ 建物内が薄暗いと感じる。
- ・ 空調等設備の老朽化が気になる。